県議会開会中

一般質問での質疑



青木かずのり
●県議会議員/2期/自由民主党
●文教厚生常任委員長

11月議会が県知事選挙前では最後の議会となりました。九州新幹線のフル規格整備（青木は賛成）や県立大学（青木は反対）など、佐賀県政の重要課題について議論を重ねています。県の事業や議案は進めるべきだと思うこともあれば、立ち止まるべきだと思うこともあります。今後も県に対して迎合せず忖度せず発言し、賛否を明確に示して活動していきます。

Q1 佐賀駐屯地

駐屯地開設から1年半が経過しようとしている。日米共同統合演習をはじめ原子力防災訓練など国防や災害対応において佐賀駐屯地が貢献されていることに敬意と感謝を申し上げたい。今回の演習では、国産ミサイルによる動作訓練も行われ、我が国の反撃能力を中国をはじめ周辺諸国に示せたことに大いに意義があった。また、佐賀駐屯地は災害時における臨時医療施設としての役割も担うことになる。隊員の方々の日々の安全を願い、駐屯地を見守り、今後も地域から駐屯地が受け入れられるよう全力で協力していく。

Q2 移動手段の確保

地域住民の移動手段の確保は全国的な課題であり、自家用車移動が中心の佐賀県においては重要な課題である。地域住民同士で移動を助け合う公共ライドシェアの仕組みづくりを進めていくことも必要だ。日々の買い物や通院をはじめ、子どもたちの習い事や部活動の送迎など需要は高いと言える。安全への不安解消や事故の際の保険の課題を解決しつつ、市や町へ事業化を促し県が補助できるよう取り組んでほしい。

Q3 議員の質問への対応

議員は議会での議論を通じて地元や地域からの要望を県に届けるのも役割のひとつである。また、県の方向性を正し、自らの政治思想や政治信条も訴えねばならないと思うと共に、賛否が分かれることでも批判を恐れず発言することも使命だと信じている。議会での議論の場では県に迎合せず、議員としての矜持を持って議論し発言していく。議員の質疑を県はしっかりと受け止めてほしい。



議場の壇上：議員が発言する場所

青木のこれでいいのか佐賀駅!!



撮影日：土曜日の午後3時頃



佐賀駅南口（佐賀城口）



佐賀駅北口（サンライズ口）



佐賀駅南口（佐賀城口）

駅ビルなし　新幹線なし　若者なし　賑わいなし



これでいいのか？

九州で駅ビルが無い県は佐賀県だけ

新幹線用にできた新駅（例：新〇〇駅）で、その周辺が整備され発展しているところは、国内には1つも無い

佐賀の中心である佐賀市においては、人の交流や賑わいは一ヶ所に集約すべきです。よって、在来線の駅と新幹線の駅は分離させるべきではありません。また、新幹線は本当に必要とする地域住民の為にこそ機能させるべきです。魅力度ランキングで佐賀県は再び最下位となりました。「佐賀は変わらんで よかろうもん」、この考えが佐賀の未来を閉ざします。佐賀駅に新幹線を通して、佐賀を次世代に引き継ぎましょう。



青木かずのり事務所
〒840-0842 佐賀市多布施1丁目11-12 1F
TEL0952-97-9323 FAX0952-97-9324

オフィシャルホームページ
https://aokikazunori.com/

議会での登壇映像をご覧いただけます